102-342

問題文

2歳3ヶ月女児。体重12kg。湿性咳嗽に対して以下の処方箋が発行され、母親が薬局に持参した。当該薬局の調剤内規では「1回の服用量が整数値となるように精製水を最小量加える」となっている。

(処方)

カルボシステインシロップ 5 % 1 回 120 mg (1 H 360 mg) 【原薬量】 プロカテロール塩酸塩シロップ 0.0005%

> 1回15 µg (1日45 µg)【原薬量】 上記を混合して1剤とする。 1日3回 朝昼夕食後 3日分

1回の服用量として正しいのはどれか。1つ選べ。

- 1. 4mL
- 2. 6mL
- 3. 8mL
- 4. 10mL
- 5. 12mL

解答

2

解説

カルボシステインシロップは「原薬量」 1 日分 360mg なので、 3 日分で 360 \times 3 = 1080mg = 1.08g 必要です。 5 %シロップなので、20 倍することで必要な「製剤量」を得ることができます。 $1.08 \times 20 = 21.6g$ なので「21.6 ml」 を秤量します。

プロカテロールシロップは、「原薬量」 1 日分 45 μ g なので、3 日分で 45 \times 3 = 135 μ g 必要です。 0.0005 % シロップとは、5 \times 10 ⁻⁴ % = 5 \times 10 ⁻⁶ です。つまり、1 mL で、5 μ g の原薬を含みます。 10 ⁻⁶ = μ です。従って、135 ÷ 5 = 「27 ml」 が、必要な製剤量です。

2つのシロップの量を合計すると、21.6+27=48.6 となります。9 回分なので、問題文の指示により 9 の整数倍になるまで精製水を加えるので、 $9\times6=54$ ml になるまで精製水を加えます。従って、1 回の服用量は 6 ml です。

以上より、正解は2です。